



信濃教育

第一六五七号

令和六年十二月

目次

口 絵 今、教師や子どもは——松本市 明善小学校

巻頭言 教職の魅力を伝える

巻頭提言

現代社会が求めるインクルーシブ教育とは何か……松木 健一 1

テーマ インクルーシブな教育を求めて

△実践報告▽

・適正な学びの場で学習しながら地元の友だちとの交流を続ける……………宮島 哲也 31

↳長門小学校での副学級交流↳

・諏訪教育会 特別支援教育委員会の実践……………小林 和敏 38

・インクルーシブな世界を求めて……………宮原 俊一 47

・情報を共有しチームで取り組む支援体制と
あらゆる子どもがわかる授業を目指して……………名取 充 56

・地域のインクルーシブな教育を支える取り組み……………稲荷山養護学校 支援室 62

・信州大学教育学部附属長野地区三校（あさひの学園）による
インクルーシブな学校運営事業一年目の取り組み……………赤羽 勲夫 70

◆ある出会い
出会いの積み重ね……………春井久美子 76

◆私の尊敬する先生
胸熱な言葉……………新井 拓夢 80

◆青年教師のゆめ
二つの夢……………佐藤 祐太 82

◆この道を歩む
子どもと共に楽しめること……………小林 悠希 84

◆こもれび
自分の教師像……………渡辺 光弥 86

◆元気でよかった……………小笠原百合子 88

◆主 張
気づかされたこと……………大脇 創也 90

◆読者の広場
歴史ある『信濃教育』を手にして思うこと……………松木 美希 91

◆信濃の国探訪 —信濃の時を刻む景観とかたち—
小諸・佐久：信州への入口碓氷峠と玄関口の小諸 (2)……………宮下 健司 92

◆マナー
校歌への思い……………千野 美奈 104

◇インフォメーション……………表紙 3

◇本会の動き……………105

◇編集後記……………106

◇表紙絵……………三澤 久夫

◇目次カット……………森 崇

◇カット……………依田 裕巳